

コロナ住民支援 対策 ≪ 第4弾 ≫

水道基本料金 9月～11月も免除

- 中小企業等経営支援給付金＝売り上げ5%～20%減少の企業に一律10万円支給。予算1000万円（町持続化給付金は20%～50%減少の企業に15万円支給）
- 小中学校学習支援＝校外学習において「3密」を避けるためバス借り上げ台数を増やす。予算132万円
- 水道料金減免事業＝基本料金を9月～11月まで免除追加。予算1,375万円

修正案は、地方創生臨時交付金＝「各字自治会に一律200万円＋2000円×人口を配分し、予算3,973万円」は、コロナ対策を字自治会に責任を転嫁し、町民1人あたりにすれば正楽寺は19,544円、長寺西は3,046円（建部議員試算）と格差をつくるもので合理性が無いので削除。他は水道の基本料金を3カ月延長し、苦境の小零細業者を支援する対策が盛り込まれており歓迎できます。

新型コロナウイルス感染症に伴う住民支援策第4弾を主に審議する8月臨時議会が12日閉会。水道の基本料金が3カ月（9～11月）延長することなどが決定されました。各字自治会に配分される地方創生臨時交付金を削減する修正案が建部議員から提出され、西澤議員も連名で賛成多数で可決しました。他に着服事件に伴う誤過納金返還を可能にする条例なども可決しました。

－ 8月臨時議会で賛否が分かれた議案等 －

区分	小森	岡田	充	裕康	野瀬	宮寄	丸山	木村	建部	大町	西澤	阪東
PCR検査の抜本的拡充と支援策の拡充求める決議	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	議長
コロナ対策を丸投げで各字自治会へ配分する金額のみを削除する修正案	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	
議員の報酬を10%3か月削減する発議	×	×	×	×	×	×	×	退	○	○	○	

※1、敬称は略 ※2、充＝山田充、裕康＝山田裕康 ※3、○＝賛成、×＝反対 ※4、議長＝採決に参加せず ※5、退＝棄権

「甲良民報」800号に！

日本共産党が甲良町内で1995年に再建されてから週3回発行を目標に信号機の設置、道路の整備や町政の歪みを直すことなどを、町民の皆様にお知らせしてきました。この間、西澤議員だより「お元気ですか」も随時発行してきました。ここまで続けてこられたのも、みなさまのご支援・激励のたまものだと感謝しております。今後ともご支援・ご愛読よろしくお願ひ致します。

甲良民報

2020年8月23日 800号
発行責任：日本共産党甲良町議員
連絡：甲良町在土373（西澤）
Tel：38-4949 Fax：38-2242

議員報酬削減案 否決

西澤議員が建部議員、大町議員の賛同を得て提出した議員報酬1割3か月削減の議案は賛成3人で不決となりました。

西澤議員は提案理由として、①コロナ禍の中で僅かでも町民の苦難に寄り添うメッセージを表す。②小額ながら（約68万円）コロナ対策の一助に。③議員が町を含め町内の団体に個人への寄付行為は理由の如何に関わらず禁止されていることから、コロナ対策に「抛出」するに報酬条例を改正する以外に方法はないこと――を挙げ賛同を呼びかけました。結果は上表の通りです。建部議員と大町議員が賛成討論。山田裕康議員は、相談する期間が短かった、全員が賛成する状況はない（要旨）などの理由で反対討論。木村議員は、私は削減に賛成だが、…」などの理由を述べ退席。

議員報酬削減は4月臨時議会でも一度話題に上がり、7月の全協へ意見交換していたもの。議員の基本姿勢が問われているようにも思います。

ご意見・ご要望をどうぞ。 ☆くらし・税金・教育などの相談は 西澤伸明 38-4949 丸山光雄 38-3123
◎日本共産党の見解を紹介します。メール shigakoura.jcp@ares.eonet.ne.jp ホームページもごらんください【「西澤伸明」で検索】